

令和6年(2024年)4月23日

関係大学長
関係機関長 様

名古屋市立大学大学院人間文化研究科長
久保田健市(公印省略)

教員の公募について(依頼)

このたび、本研究科では下記の要領で教員を公募いたします。
つきましては、この旨を関係学部・大学院等に広くお知らせくださいますよう、お願い申し上げます。

記

1. 所属 名古屋市立大学大学院人間文化研究科グローバル文化コース(人文社会学部国際文化学科)
2. 職名・人員 教授、准教授または講師 1名
3. 専門分野 国際関係論
4. 担当予定科目 大学院人間文化研究科の「国際関係論研究 A・B」、「国際関係論特殊講義」、人文社会学部の「グローバルイゼーション研究」、「国際関係論 2」、ゼミ(「発展演習」、「専門演習」)、「卒業論文」、オムニバスの科目(ESD 基礎科目など)、教養教育の英語科目など
5. 応募資格 以下に挙げる要件を全て満たす者
(1)博士の学位を有する者、またはこれと同等の研究業績を有する者
(2)持続可能な社会の実現(sustainable development)という課題に関心があり、本学でのESD、SDGsに関係する諸活動を推進していく意欲を有する者
(3)英語教育に熱意があること(英語入試業務も含む)
(4)ヨーロッパを中心とする地域との国際交流と地域連携事業の推進に熱意があること
(5)日本語を母語としない場合、大学業務及び学生指導に支障のない日本語運用能力を有すること
(6)採用後は、名古屋市またはその周辺に居住できる者
6. 採用予定日 令和7年(2025年)4月1日
7. 応募期限 令和6年(2024年)6月21日(金)(必着)
8. 提出書類 (1)履歴書(別紙様式による A4判)
最終学歴を証明する公的文書のコピーを添付すること
(2)研究業績目録(別紙様式による A4判)
著書・論文などのうち主要なもの5点以内(修士論文は除外、博士論文は含む)に○印をつけること(連載論文はまとめて1点と数えること)と
(3)応募必要事項記入用紙(別紙様式による A4判)
(4)研究業績目録で○印をつけた5点以内の著書・論文等の概要(様式自由、1点ごとにA4判1枚で日本語400字以内の要約を作成すること)
(5)研究業績目録で○印をつけた5点以内の著書・論文の原本または抜き刷りまたはそのコピーを各1部
(6)①今後の研究計画、②本学での教育についての抱負(各A4版1枚程度、様式自由の2点)

*上記 (1) ~ (6) の書類一式と、(1) (2) (4) (6) のワードファイルまたはPDF ファイル、(3) のエクセルファイルを収めた USB メモリを同封してください。なお (5) についても可能な範囲内で、PDF ファイルを USB メモリに入れてください。

9. 提出先 〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1番地
名古屋市立大学大学院人間文化研究科長 宛
(なお、提出書類は、〔簡易書留〕で郵送、またはそれに類する方法で送り、封筒に「国際関係論教員応募関係書類」と朱書きすること)
10. 照会先 名古屋市立大学大学院人間文化研究科
照会は原則として e-mail でお願いします。
(e-mail : recruit_kokusaikankei2024@hum.nagoya-cu.ac.jp)
11. その他 (1)提出された応募書類により取得した情報は、当該選考目的以外には使用しません。提出された応募書類は、原則として返却しません(選考終了後に、適正に廃棄します)。なお、応募書類等の返却を希望される場合は、返却希望の旨を明記の上、返信切手を貼り返送先を記した封筒を同封してください。
(2)選考の最終過程で面接を実施します(面接時の旅費支給は行いませんので、ご了解ください)。
(3)採用予定者となった場合には、名古屋市立大学病院で健康診断を受けていただきます。
(4)「履歴書」「研究業績目録」「応募必要事項記入用紙」の別紙様式A4版は、「JREC-IN Portal」の当該求人公募情報のページ、または、人間文化研究科ホームページからダウンロードして下さい。
(5)名古屋市立大学では男女共同参画を推進しており、教員の採用、昇任においては、業績と能力が同等であるならば、女性を積極的に採用し、昇任させます。
(6)本学は敷地内禁煙を実施しており、教職員には、この方針を遵守していただくとともに、大学周辺道路での禁煙にもご協力をいただいております。
(7)本学の教員の定年は、満65歳です。
(8)本学の語学プログラムについては以下を参照してください。
<https://ade.nagoya-cu.ac.jp/lc/>